

みどりのまなびや

緑の学び舎

川西市立緑台中学校 学校だより 平成31年(2019年)1月8日



切磋琢磨

創意労作

心身健全

創立40周年記念

新春のお喜びを申し上げます

皆様おすこやかに新春をお迎えのことと存じます。

保護者の皆様や地域の皆様には、日頃より本校教育にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。今年も何卒よろしくお願い申し上げます。

緑中生のみなさん。新年あけましておめでとうございます。

今日から三学期が始まりました。「一年の計は元旦にあり」と言います。今年一年の目標を見据えて、その実現に向けて努力しようと、決意を新たにしていることと思います。学校も一年間の総まとめの時期を迎えました。一・二年生は学年として、三年生は中学校生活の総決算をするわけですから、一人ひとりの願いや希望の達成は勿論ですが、学校全体としても、「充実した一年を終える事ができた」と胸を張って言えるよう、三学期も共に努力していきましょう。

チャレンジして失敗を恐れるより 何もしないことを恐れる

「仕事は待っているだけではやってこない。そこからは何も生まれない。失敗を恐れずに試行錯誤を繰り返していくことで、成功をつかむことができる。」本田技研工業の創設者である本田宗一郎氏のモットーの一つです。彼は、町の自動車修理工場での丁稚奉公からスタートし、「世界のホンダ」をつくりあげた人です。

生まれて間もない頃を除けば中学生時代は、人生の中で最も成長著しい頃とも言えます。小学校を卒業したばかりの頃は、まだまだあどけなさの残っていた顔が、1年も経たないうちに急に大人びた顔つきに変わり始め、体もどんどん大きく成長していきます。しかし、心の成長は、なかなかそうはいきません。「何をしたらいいのか？どうしたらいいのか？わからない」と悩みを持つ生徒も少なくないと思います。しかし、ただそこに立っているだけでは、何も解決しません。一歩前に進むためには、何かを始めなければなりません。何かを始めるには、不安も伴いますが、もし、失敗したらやり直せばいいです。大切なのは、チャレンジをする勇気を持つことです。二学期は、本校3大行事のうち、2つの行事を立派にやり遂げ素晴らしい成果をあげました。これらの学びを活かし、今日から始まる3学期も、緑中生としての誇りと品格を持ち続け大きく成長してほしいと思います。

平成31年(2019年)も良い年になりますよう心から願っています。

1月の主な予定

- 8日(火) 3学期始業式
- 9日(水) 1・2年実力テスト
- 10日(木) シェイクアウト訓練(市内一斉)
琉球新報出前講座(2年)
プロから学ぶ育成事業 小山進氏講演会
- 15日(月) オープンスクール(至18日) 朝礼 花一輪
- 16日(水) 自衛隊防災講話
- 17日(木) 避難訓練 PTA総務役員会
- 19日(土) PTCAフォーラム キセラホール
- 23日(水) PTA運営委員会
- 28日(月) 朝礼 ALT(ディアンドラ先生)最終日
- 30日(水) 校内教職員研修会



2019年度の緑中を創ってくれます 生徒会役員選挙 12月13日(金)



10名の候補者が推薦者と共に所信表明等を熱く語ってくれました。

これまで、先輩達が創ってきた緑中をどう引き継いでいくか。また、新たな課題を克服し、どんなふうに変えていけばいいのか。候補者の立場から学校を広く見渡し、自分がやろうとすることを明確に示して、全校生徒に演説をしました。

**チャレンジして失敗を恐れるより
何もしないことを恐れる**

緑中生が一步前に進むためには、何かを始めなければなりません。チャレンジをする勇気を持って精一杯取り組んでほしいと思います。生徒会役員のリーダーシップに期待し、全校生徒の活躍に期待します。

3年生道德の授業で、車イス介助を学ぶ会の方々とグリーンハイツ福祉委員の方々にお越し頂き、車イス体験を行いました。

実際に生徒が車イスに乗って、平坦な通路や段差のある通路を通ってみて、どのように感じたか。また、乗っている人の気持ちになって車イスを扱うことができたか。身体の不自由な人に対して、自分は何ができるのか。車イス体験を通して、思いやりの心と感謝の気持ちを大切にし、障がいを持つ人の理解を深める貴重な学びができました。

相手の立場に立って親切にしようとする気持ちを育む為に・・・

思いやりと感謝の気持ちを大切に 車イス体験 12月19日(水)

